

番号； 4	教材・教具名； 朝の活動スケジュール	教科・領域； 日常生活の指導	学部； 中学部	制作者；
-------	-----------------------	-------------------	------------	------

教材・教具



制作理由

・登校後の活動が、指示待ちであったり、自分のやりたいことを第一に行う傾向があったので、スケジュールを見て、自分の活動に見通しを持ち、支持なしで自分から行動できるように制作。

指導ポイント

・着替えまではスムーズに行うので、それ以後、迷ったりしたら、スケジュールを指さし、自分で確認して行動できるようにする。
・文字が認識できないので写真を使用。
・他の先生も指導できるように、文字も入れる。

具体的な活用方法

表は本人が一番、目に留まりやすい場所に設置する。

- ① 登校し、着替えを終えたら教室に入りスケジュールを確認する。
- ② 1つ1つスケジュールをこなし、それが終了したらカードを取り、フィニッシュボックスに入れる。
- ③ 好きな活動も入れて、モチベーションを維持させる。
- ④ 1つ1つできたら褒める。